



# 週報 パワー浜松ロータリークラブ

クルクルまわそうロータリー

RI 会長 ジェニファー・ジョーンズ/第 2620 地区ガバナー 浅原諒蔵 /会長 加藤ひとみ /幹事 高部光司  
〒430-7733 浜松市中区板屋町 111-2 オークラクトシティホテル浜松内 Tel:053-452-0800  
Email:info@power-hamamatsurc.jp http://www.power-hamamatsurc.jp  
創立：2002年10月22日 認証伝達式：2003年4月29日 スポンサークラブ：浜松中RC



## 第927回例会3月7日(火)AM7:30~8:30

- 会場：オークラクトシティホテル浜松 3階 チェルシーの間
- 司会：匂坂幸治 池谷公孝
- 点鐘：加藤ひとみ
- 週報：三枝潤也
- ロータリーソング：「それこそロータリー」（※音楽のみ）
- ゲスト：米山記念奨学生 陳俊達さん

### 出席報告/スマイル報告

会員数 69名 (内出席免除会員 1名)  
出席数 56名 出席率 82.35%

スマイル提出者氏名掲載  
◇加藤ひとみ・高部光司 (共同)  
◇大石莉帆

### 会長挨拶

皆様おはようございます。先週末、コロナ後初めて東京に行ってきました。行った理由は、母校である慶応義塾大学の教授を務めていた同級生が 65歳で退任するために、クラスで退任記念講義を受講し、其の後、学食を借りきて同窓会、二次会といったことに参加させていただきました。

卒業後4年3年も経っていますが、キャンパスの半分は昔のままです。明治45年築の図書館は、国の重要文化財で現在は展示館となっておりますが、学生当時は現役の図書館として使われていて、卒論の為に通ったことなど懐かしく感じていました。

65歳という年は、前期高齢者として年金の受給、介護保険料の支払い義務などの制度上の変化があるだけではなく、大半のサラリーマンの方達には定年等の仕事上での一区切りとなる年で、同級生の教授もその一人になると思うのですが、彼にどういった言葉を掛けたらいいのか悩みました。

今までのお仕事お疲れ様か、教授としての職を全うし、卒業しておめでとうとか、直接本人に聞いてみたところ、実際半々位だそうです。私としては、卒業おめでとう、と声をかけることとしました。彼の新しい次のステージはロースクールで、非常勤講師として3年間、行政学を講義することとなるそうです。

そして今日は、無事大学院を卒業し、社会人として新しいステージに進むことになる、米山奨学生の陳君の、パワー浜松ロータリークラブで最後の卓話となります。二年間という、米山奨学生としては長い期間でのお付き合いだったにも関わらず、コロナのせいで、彼との交流が少なかったことが悔やまれます。カウンセラーを務めていただきました坂上さん、いろいろと心を砕いていただきありがとうございます。

また、先週の陳君の送別会にはたくさんの方の出席を頂き、一つの思い出を作ってください、ありがとうございました。職場は相模原市ということで、そう遠くない場所ですので、機会がございましたら、今後のクラブのイベント等には是非ご参加ください。

また、4月からは同じく中国からの方で静大生の男性が新たに米山奨学生としてパワーにやってきます。まだ詳細な事項の連絡がないのですが、皆様、温かく迎えていただきたいと思います。今日もよろしくお祈りします。



### 幹事報告

- ① 配布物の確認 / 「ロータリーの友」 3月号
- ② RLI パートI、パートII 募集のご案内
  - 【パートI】 ※どちらかご都合の良い日
    - 3月19日(日) 申込受付中 3/9へ締切日延長
    - 3月26日(日) 申込受付中 3/16へ締切日延長
  - 【パートII】 ※どちらかご都合の良い日
    - 4月9日(日) 空枠残りわずか 3/30へ締切日延長
    - 4月16日(日) 申込受付中 4/6へ締切日延長

## 委員会報告

- 公共イメージ委員会 安型さん・町田さん / 4月2日のフラワーパーク朝例会の出席確認は本日締め切りです。
- ゴルフ同好会 鈴木 亮さん / 4月1日に地区12クラブの親睦ゴルフコンペが開催されます。
- 新会員紹介

今年1月から入会させていただいた安形（あながた）信彦です。私は浜松市出身ですが、両親が旧三ヶ日町の出身です。三ヶ日、湖西、新城では珍しくない苗字ですが、「あがた」と読まれる方が多いです。珍しい苗字なので調べましたところ、「安形」という苗字のルーツは昔の「国境」を意味しているらしく、「縣」という字に由来していることがわかりました。本来なら「あがた」と読ませるべきところを、私のご先祖様はなぜか「あながた」としたのではないかと考えています。

さて、自己紹介ですが、特別な趣味や特技もございませんので、私の仕事についてご紹介させていただきます。私は SBS プロモーションという会社で働いております。今、54才になりましたので、新卒で入社してからこの3月で丸31年務めています。当社は広告会社です。広告会社はメディアを使った企業のプロモーションの立案から実施、イベントの計画から実施などを中心に行っています。この10年余、新たな分野として官民連携事業として、県内の文化施設の管理・運営を行っています。

会にご紹介して下さった小田木様が館長を務められている浜松科学館もそのひとつです。浜松科学館は DBO形式（Design Build Operation）として設計～施工・運営を一気通貫で浜松市より受託しました。このような事業を PPP（Public Private Partnership）と呼び、公共施設の建設から運営まで官民連携で実施することで、財政の効率的な使用や行政の効率化やサービスの向上を図っています。

31年前、Uターン就職でこの浜松の地に戻ってきた理由として、生まれ育ったこの地に貢献したいという想いからです。ぜひ会でも、ロータリーの精神でもあります奉仕という気持ちで、これからも皆様方と地域のために活動してまいりたいと思いますので、今後とも何卒宜しくお願い申し上げます。



## 議事

担当：米山記念小委員会

陳俊達さん 卓話「ロータリー活動と日本での生活をふりかえって」

この3月に大学院及び米山記念奨学生を卒業する陳俊達さんに、今後の自分、ロータリー活動を振りかえっての卓話をいただきました。

当会としても、陳君の今後の社会での活躍に期待し、応援していきたいと思っております。

